

2021年10月18日

株式会社クラレ

「ケミカルマテリアル Japan2021－ONLINE－」に出展

～独自の技術から生まれた8つの開発品を含む多様な高機能材料を紹介～

株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、社長:川原仁)は、本日10月18日から10月29日まで開催されるオンライン展示会「ケミカルマテリアル Japan2021－ONLINE－」に出展します。

当社は、社会価値を創造していく化学材料・製品が集結する「先端化学材料・素材総合展」にて、独自の技術から生まれた8つの開発品を含む多様な高機能材料を紹介します。

クラレブース URL : <https://www.chemmate.jp/online/exhibitor/booth/477>

1. 展示製品と内容

製品	内容
アクリル樹脂<パラペット®>SP-01 (耐熱グレード:開発品)	ABS樹脂やASA樹脂の改質剤用途の提案 艶光沢と耐熱性を両立、自動車や家電などの意匠部品に好適
アクリル樹脂<パラペット®>耐熱シリーズ (開発品)	高硬度・耐衝撃・複屈折制御グレードなど、豊富なラインアップの提案 (押出成形の光学フィルム、射出成形の車載ディスプレイ用途など)
新規架橋剤・UV硬化促進剤 IPEMA (開発品)	異なる重合性基を複数有する新しい架橋剤 ハードコートやウレタンアクリレートの反応性希釈剤などで使用可能
液状酸素吸収材料 DPNG (開発品)	酸素を有機物単独で吸収し分解する新材料 酸素によるUV硬化不良や、樹脂・金属の酸化劣化を抑制
バイオ由来材料<セプトン®> BIO-シリーズ (開発品)	バイオ由来の水添スチレン-ファルネセン共重合体 ウェットグリップ性などに優れるユニークな特性を生かした提案
水添スチレン系エラストマー<ハイブラー®> SV-シリーズ、無水マレイン酸変性<ハイブラー®> (開発品)	樹脂の制振性改質や制振性コンパウンドに適した材料 EV化に伴い、静粛性への要求が高まる自動車材料をはじめとした、 制振性が求められる用途に幅広く適用可能
水添スチレン系エラストマー<セプトン®> <ハイブラー®>(一部開発品)	輸液バッグや人工透析腹膜などを想定した、メディカルフィルム・メ ディカルチューブへの配合例など、メディカル用途を提案
環境調和型エーテル溶剤 MTHP	高い溶解力と水との良好な分離性を有する新規エーテル溶剤
アクリル系ブロック共重合体<クラリティ®>	エポキシ用改質剤(強靱化、接着強度向上)、塩ビ用高分子量可塑剤 (ブリード低減、熱劣化性改善)用途の提案

2. 展示会概要

名称: ケミカルマテリアル Japan2021－ONLINE－

開催日時: 2021年10月18日(月)10:00～10月29日(金)17:00

来場方法: 事前登録制(参加無料)

公式サイト: <https://www.chemmate.jp/online>

報道機関のみなさまからのお問い合わせ先 (株)クラレ IR・広報部 小山・鈴木 TEL 03-6701-1073

展示会に関するお客様からのお問い合わせ先 (株)クラレ エラストマー事業部 古畑 TEL 03-6701-1593